

アフターブッククラブ×神奈川県立図書館
共催事業

とう びん つうしん
「投びん通信」

あて名のない手紙から本を語る会
～投びん×本で対話しよう～



『投びん通信』

「投びん通信」とは、海に投げ入れられた宛先のない手紙(メッセージボトル)のことです。

いつ、誰が拾うか分からない手紙にロマンを感じませんか？

海岸の波打ち際に辿り着いた「投びん通信」に見立て、県立図書館4階の会場には宛先のない手紙が置かれています。

あなたは、そのうちの一通の手紙を拾い、そのメッセージから本を選び、人との会話を通して、今度はあなたが「宛先のない手紙」を綴り、そして、海に見立てた会場に投げ入れる…

それは、あなたと誰かを繋ぐ物語の始まりです。手紙を通じて、言葉の旅が続いていく。会場には無数の手紙が漂い、それぞれが異なる時間や場所を超えて、いつか誰かの心に届くことを夢見ています。

普段本を読まない方や、お子さんも大歓迎です。どなたでも気軽にご参加いただけます。

海岸に辿り着いた宛先のない手紙を、拾いに来てみませんか？

【イベント詳細】

日付：令和6年11月4日(月曜日・祝日)

時間：10時～11時30分(随時受付・見学可)

場所：神奈川県立図書館本館4階学び交流エリア

参加費：無料

主催：アフターブッククラブ

共催：神奈川県立図書館

問合せ先：odoribabooks@gmail.com(アフターブッククラブ)

アフターブッククラブとは—

アフターブッククラブ(ABC)は、after5ゼミの第一期生によって立ち上げられたグループです。主な活動は、神奈川県立図書館で月一回開催される読書会。また、読書会以外にも、不定期でイベントなどを開催しています。

